令和元年度 海上の森保全活用事業の取組状況について

「あいち海上の森条例」(平成18年4月1日施行)に基づき、海上の森を愛知万博の理念や成果を継承する「愛知万博記念の森」と位置付け、将来にわたり保全活用するとともに、県民参加のもとに森林や里山に関する学習と交流の拠点として、里山保全活動、森林環境教育を始め、情報発信や人材育成などの幅広い取り組みを展開しました。

■主な取組

1 愛知万博記念の森としての保全のための事業

変和力停記念の林としての休主のための事未					
事業	項 目	取組状況			
里山保全事業	耕地管理	体験学習プログラム「里と森の教室」で使用する農			
		地の適切な維持管理のための委託業務			
		0.84 h a			
森林の維持管理 事業	林道維持管理	台風や豪雨等で損傷した林道、作業道、歩道等の整 備補修			
	林道修繕	台風や豪雨等で損傷した林内路網の修繕			
	危険木伐採	枯損木、倒木等の危険木の除去			
	巡視の励行	散策者の安全確保等のため、落枝除去・歩道等の点			
		検と巡視 台風被害木の撤去			
事業用地維持費	事業用地の適正な	*管理を図るため、業者による草刈等を実施			
1.火火11.口水压1.1.关	(農地草刈 0.58h				
自然環境調査事	猛禽類調査	海上の森の猛禽類の活動状況を把握し、その結果を			
業		海上の森の保全活用に役立てるため、猛禽類の飛翔			
		状況、繁殖状況を委託により実施			
	稀少動物の生息	ムササビ及びホトケドジョウが生育する里山環境を			
	状況調査	維持保全するための基礎とするため、生息状況を調			
		查			
	ほ乳類類の生息	里山環境を維持保全するための基礎とするため、イ			
	状況調査	ノシシ、キツネ、タヌキ等の生息状況を調査			
	調査報告書	調査結果を海上の森調査報告第9号としてとりまと			
		め			

2 森林や里山に関する学習と交流のための事業

(1)体験学習・多様な主体との連携

() [T-9/] <u>[</u>	取組状況					
事業項目		行 事 名	等	定員 (八)	参加数(八)	参加率 (%)
体験学習の	里と森の教室	畑作、稲作体験	9回セット	40	51	127
実施 (体験習 プログラム)	調査学習会	海上の森の水生生物		25	22	88
	森の楽校	遊歩施設・幼児体験 活用した森林環境教		105	93	88
	計			170	166	97
多様な主体 の参加の促 進	県民や県民参加組 織との連携	海上の森の会との連携 サポーター制度 37 名の登録				
	企業等との連携	令和元年度活動した企業 6 社と 1 団体 豊田自動織機、トーマツ、伊藤園、カルビー、CKD、 TB エンジニアリング、ヤマとナデシコ 森林整備面積: 4.78ha 企業、県環境部、当センターとの 3 者協定 ダイワリース、J X T G				
	全国の里山保全活 動や施設との連携	モリコロパーク、あ 等との交流		月拓団、油	ケ淵水辺	2公園
	大学・小中学校・官 庁・市民団体等との 連携	名古屋大学、名古屋工業大学、愛知工業大学、東邦大学				
		<団体・環境教育> 瀬戸市、幡山東小学 戸北保育園、永和児			ん幼稚園	1、瀬
		<調査> 海上の森モニタリン 知学院大学、名古屋 様性保全活動協議会				

(2)人材育成

事業	項目	内 容
海上の森		森の自然教育コース(5/11~6/16) 5日間
アカデミー	講座及び実施期間	森女養成コース(9/21~11/17) 6日間
		里山暮らしコース(11/30~2/8) 6日間
		基礎講座(3/8) (コロナウイルス対策のため中止)
	場所	あいち海上の森センター研修室・海上の森
		森の自然教育コース 17 人/12 人
	応募者数/	森女養成コース 12 人/11 人
	受講者数	里山暮らしコース 20 人/10 人
		基礎講座 - 人/30 人(中止)
ミニセミナー		5/25~2/22 計7回
	開催日数	2月末現在延べ 176 名
		(3月はコロナウイルス対策のため中止)

3 海上の森の取組や成果の普及・情報発信

事業項目	取 組 状 況	
学習プログラムの 作成・提供	学習教材「自然観察ガイドブック」等を有償頒布	
自然環境情報等の収集 整理・情報発信	・海上の森の自然環境情報の収集・展示 ・インターネット、SNSでの情報発信、書籍の購入 ・「ムーアカデミー通信」の発行 3回 ・「海上の森調査報告書第9号」の発刊	

4 センターの整備と運営

•	・ ピング の金畑とほど	
	事業項目	取 組 状 況
	センターの管理・運営	施設修繕、清掃・警備、施設管理・点検、機器リース、廃棄物処理、 企画調整、樹木管理など
		 ○施設利用者数(令和2年2月末現在) あいち海上の森センター 15,448人(累計 281,768人) 有料施設利用件数 工作室 2件 研修室 7件 幼児森林体験フィールド 25回、701人
		○スタンプラリーの実施(令和2年2月末現在) 60名(H19.10.20から 累計1,670人)
	海上の森運営協議会	2回(令和元年9月18日、令和2年3月24日)開催
		○令和元年度海上の森保全活用事業の取組状況○令和2年度海上の森保全活用事業の実施計画○海上の森保全活用計画2025の進捗管理